

経済学部・経済学研究科
海外留学プログラム



協定校への交換留学プログラム

神戸大学では、世界50の国や地域にある254校の海外の大学と授業料不徴収による学生交換を行っています。

交換留学で留学すると・・・

- ① 「交換留学」なので、協定校の授業料は必要ありません。(留学期間中の授業料を神戸大学に納める必要があります)
- ② 留学先で修得した単位は所定の手続きを経て、神戸大学の単位として認められることが可能なため、卒業要件単位が満たされれば、1年間留学した場合でも4年間で卒業することが可能です。(学部生の場合)
- ③ 大学から推薦を受けた学生のみが交換留学生として協定校へ派遣されるので、履歴書などにも自信を持って記載できます。
- ④ 神戸大学の協定校は世界的に確立された評価を持つ大学ですので、個人の留学では入学が困難な大学へも留学できます。
- ⑤ 1学期間、1年間の短期留学でも、神戸大学基金や日本学生支援機構などの奨学金に応募できます。
- ⑥ 協定校では現地の学生とともに正規の授業を受けることができます。(一定の語学要件を満たしている場合)

■神戸大学が実施している交換留学プログラムは、2種類。

- I. 全学協定…大学全体で学生交流の実施細則を締結している協定校への交換留学。
- II. 部局間協定…各部局・研究科単位で締結されている学生交流実施細則に基づく交換留学。

I. 全学協定校への交換留学 (窓口: 国際交流課)

▶募集要項や大学情報はGEMs(神戸大学グローバル教育管理システム)から確認できます。



神戸大学グローバル教育管理システム
Kobe University Global Education Management System

※ 定員は、受入人数と派遣人数で調整をとるため、規定の定員から変動することがあります。

※GEMs(神戸大学グローバル教育管理システム)に記載の応募要件に加え、

経済学部生は中級ミクロ経済学ならびに中級マクロ経済学の修得を条件とします。

※ * のついた協定校の面接は経営学研究科、人文学研究科または国際人間科学部で行われます。

※キール大学、パルセロナ大学、国立台湾大学への申請は部局間協定校枠からとなります。

	募集時期	渡航時期	備考
秋募集(第1回)	10月～11月	翌年8月～9月	欧米・中国の大学、および春募集で定員を満たさなかった大学の2次募集
春募集(第2回)	4月～6月中旬	翌年1月～	オーストラリア・韓国の大学、および秋募集で定員を満たさなかった大学の2次募集

北米地域

※最新の情報はGEMsを確認してください

国/地域	大学名	定員/年
米国	ニューヨーク市立大学クィーンズ・カレッジ* City University of New York Queens College*	3名
	ジョージア工科大学 Georgia Institute of Technology	2～4名
カナダ	オタワ大学 University of Ottawa	2～4名

I.全学協定校への交換留学

(窓口:国際交流課)

欧州地域

※最新の情報はGEMsを確認してください

国/地域	大学名	定員/年
英国	ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院 SOAS, University of London	3~6名
	ケント大学 University of Kent	4~8名
	エセックス大学 University of Essex	3~6名
フランス	パリ第2(パンテオン・アサス)大学 Université Paris2 Panthéon-Assas	5名
	パリ・ナンテール大学 Université Paris Nanterre	3名
	パリ・シテ大学 Université Paris Cité	3~6名
	リール大学 Université de Lille	4~8名
	エクス=マルセイユ大学 Aix-Marseille University	3~6名
ベルギー	ルーヴァン・カトリック大学サンルイブリュッセル UCLouvain Saint-Louis Bruxelles	3名
	ブリュッセル自由大学(蘭語系) Vrije Universiteit Brussel	3~6名
ドイツ	トリーア大学 Trier University	5~10名
	ミュンヘン工科大学 Technical University of Munich	3~6名
	ベルリン自由大学 Free University of Berlin	4~8名
ハンガリー	ブダペスト商科大学 Budapest Business University *	1名
オーストリア	グラーツ大学 University of Graz	5~10名
チェコ共和国	カレル大学 Charles University	3~6名
オランダ	ライデン大学 Leiden University	2~4名
スイス	バーゼル大学 University of Basel	2~4名
イタリア	ヴェネツィア大学 Ca' Foscari University of Venice	3名
	ボッコニーニ大学 Bocconi University	1名
	ボローニャ大学 University of Bologna	2~4名
ポーランド	ヤゲウォ大学 Jagiellonian University	3~6名
	ニコラウス・コペルニクス大学 Nicolaus Copernicus University	1~2名
ブルガリア	ソフィア大学 Sofia University St. Kliment Ohridski	2名
ロシア	サンクトペテルブルク大学 Saint Petersburg State University	2~4名

I.全学協定校への交換留学 (窓口:国際交流課)

アジア地域

※最新の情報はGEMsを確認してください

国/地域	大学名	定員/年
韓国	ソウル国立大学校 Seoul National University	2~4名
中国	武漢大学 Wuhan University	2名
	清華大学 Tsinghua University	2~4名
	上海交通大学 Shanghai Jiao Tong University	2名
	中国人民大学 Renmin University of China*	2名
	南京大学 Nanjing University	3名
	北京外国語大学 Beijing Foreign Studies University *	3名
台湾	国立政治大学 National Chengchi University	2名
	国立成功大学 National Cheng Kung University	1~2名
シンガポール	南洋理工大学 Nanyang Technological University	3~6名
モンゴル	モンゴル国立大学 National University of Mongolia	2名

オセアニア地域

国/地域	大学名	定員/年
オーストラリア	西オーストラリア大学 (UWA) The University of Western Australia	2~4名
	ウーロンゴン大学 University of Wollongong	2~4名
	ニューサウスウェールズ大学 The University of New South Wales	3~6名

I. 全学協定校 お勧め校

■エセックス大学（イギリス） <https://www.essex.ac.uk/>

1965年に設立された公立大学で、開発学、社会学、国際関係学といった社会科学分野においては、設立以来、特に高い評価を得ています。現在は約10,000名の在学学生数を持ち、130か国以上から4,700名にのぼる留学生を受け入れています。日本からは、現在152名が学士課程、修士課程、英語コース、ファウンデーションコースで学んでいる実績もあります。キャンパスのあるColchester駅からLondon Liverpool駅までは電車で1時間程度です。

出典) beoイギリス留学 <http://www.beo.jp/guide/city/colchester.html>



写真出典) JUMBO NEWS
<https://jumbonews.co.uk/2018/04/26/top-30-slot-for-the-university-of-essex/>

【国際交流室調べ(2018年9月現在)】

①留学先大学の特長等

- ・Student Supportが充実しています。2013年にはTimes Higher EducationでAward for Outstanding Support for Studentsを受賞しています。Talent Development Centerでは英語やライティング、勉強方法などのアドバイスもしてくれます。
- ・メインキャンパスのあるエリアは丘陵地にあるため涼しく、7月・8月でも平均最高気温は24度以下程度です。

②住居・生活環境について

- ・留学生は希望をすれば寮に入居できるとのことで、大学所有のアコモデーション利用が一般的となっています。利用者の満足度も90%と高く、安心して生活を送ることが可能です。そのほかにも、コンビニ、カフェ、バー、書店、銀行、スポーツ施設やアートギャラリーなど、さまざまな学内施設があるため、充実したキャンパスライフを送ることができるでしょう。

出典) beoイギリス留学 <http://www.beo.jp/guide/city/colchester.html>

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

- ・2018年度のQSランキングではEconomics and Econometricsにおいて、世界101-150位と評価の高い大学です。
- ・学部レベルから経済学の授業が充実しています。

例) 学士モジュール: Labor Economics, Corporate Finance, International Tradeなど

修士モジュール: Time series Econometrics, Game Theory and Applications, Environmental Economicsなど

■ボッコニー大学（イタリア）

https://www.unibocconi.eu/wps/wcm/connect/bocconi/sitopubblico_en/navigation+tree/home

ボッコニー大学は1902年に創立され、経済学、経営学、法学に特化した大学です。キャンパスは、ミラノの中心地に位置し、世界中から集まった学生が学んでいます。2018年度のQSランキングEconomics and Econometricsの部門では16位と世界有数の大学となっています。



写真出典) SciencesPo
<https://www.sciencespo.fr/en/news/news/a-new-dual-degree-in-public-policy-and-management-with-bocconi-university/2786>

【留学経験者の帰国報告アンケート】

①留学先大学の特長等

- ・英語で受けられる授業も多い。
- ・スポーツやボランティア活動、インターンシップやJobトレーニングなど様々な課外活動が提供されている。
- ・冬は寒く、雪が降ることもある。

②住居について

- ・寮があり、Housing Officeの方から適切なサポートを受けられるが入居は抽選。部屋は2人部屋でキッチン・シャワー・トイレは共用だが、個人の部屋は個室になっている。洗濯機と乾燥機はコイン式。寮のWi-Fiは無料で利用可能。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

- ・学習スペースが多く、どこにいても勉強することができる。オフィスアワーに教授に直接質問することもできる。
- ・授業は1クラス30人程度で先生と学生が質疑応答しながら進められるケースが多い。現地学生の積極的に授業を受ける姿勢は自分も身につけなければと感じた。勉強量は多い。
- ・イタリア語については学期前に2週間程度、また学期中にもフォローアップのコースを受けることもできる。ここで知り合った友人も多い。

④留学の感想

- ・ボッコニー大学は授業のレベルや質、学生の意欲が高いうえ、課外活動も充実しており、後輩にも勧めたい。
- ・イタリア料理もおいしく、精神的にも過ごしやすい。ただ、バスの中でスリに遭いそうになったり、多少のトラブルはあった。

Ⅱ. 部局間協定校への交換留学（窓口：経済学研究科 教務係）

各学部・研究科単位で締結されている学生交流実施細則に基づく交換留学。

対象は経済学部生・経済学研究科大学院生。ただし、協定校によっては他学部生も応募可能な場合があります。

詳細はGEMs「プログラムを探す」をご確認ください。



神戸大学グローバル教育管理システム
Kobe University Global Education Management System

また、経済学研究科ホームページ「海外留学」も合わせてご参照ください。



■ 募集時期 ※募集大学・募集期間は変更することがあります。掲示板または教務係までお問い合わせください。

	募集時期	渡航時期	備考
秋募集	毎年10月～11月中旬	翌年8月～10月	他学部主幹の場合はその学部の日程による。
春募集	毎年5月～6月中旬	翌年1月～4月	※秋派遣で定員に満たなかった協定校の2次募集をする場合あり。 ※主に韓国・ドイツ(ベルリン経済法科大学)の協定校の募集。

■ 申請資格

・中級マイクロ経済学ならびに中級マクロ経済学の修得を条件とします。

※入学初年度の3年次編入生：中級マクロ経済学は修得済、中級マイクロ経済学は履修中（修得見込み）で応募可能とするが3年次後期に中級マイクロ経済学を修得できなかった場合は派遣の内定を取り消す。

・語学力は9頁以降の表内「申請資格」を参照。

■ 申請書類

1. 交換留学応募申請用紙
※第二希望・第三希望がある場合は、それぞれの応募申請書を提出すること
※春募集は第二希望まで応募可能
2. 指導教員推薦書（指導教員がいる場合のみ）
3. 成績証明書（うりぼーネットから出力した学業成績表）
4. TOEFL iBT又はIELTSスコア（写し）※協定校出願時に期間（2年）が有効なもの（英語以外の場合は、その他証明書でも可）
※TOEICは不可

■ 全学協定校との併願について

・秋および春募集

全学協定校、部局間協定校合わせて第三希望まで応募申請することが可能です。

■語学力について

交換留学生として留学する場合、各派遣先大学が定めている一定の語学力を有している必要があります。語学力向上は短期間での達成は困難ですので留学を希望する方は早めに勉強を開始しましょう。

英語圏への留学の場合:

・TOEFL iBT（トーフル）

大学レベルの英語を使用し、「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの技能を総合的に用いて学術的な課題を遂行する能力を測定します。試験は全セクション、コンピュータ上で行われ、毎月3～5回実施されています。

・IELTS（アイエルツ）International English Language Testing System

英国、オーストラリア、カナダなどへ留学する際に必要とされることが多い試験です。交換留学の場合はアカデミックモジュールを受験しましょう。内容は「読む」「聞く」「話す」「書く」の4つの技能を測定します。試験は毎月2～3回実施されています。

その他言語の場合:

CEFR(Common European Framework of Reference for Languages) という語学のコミュニケーション能力別のレベルを示す国際標準規格による語学レベルの提示を要求される場合があります。

【参考】

B2レベル: Upper Intermediate

自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について、明確で詳細な文章を作ることができる。

B1レベル: Intermediate

仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。

A2レベル: Elementary

ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。

■単位互換について

留学先大学で履修した授業科目の修得単位については、本学部教授会の議を経て、30単位を限度として卒業要件単位に算入することができます。また、単位認定する際の授業科目名は、留学先大学で履修した授業科目となります。

(学部)経済学関係の授業科目… 専門科目Ⅲ群 として認定

(学部)経済学関係以外の授業科目… 関連科目 として認定

(大学院)語学科目以外… 自由選択科目 として認定

※単位は認定されますが、成績評価はつきません。(成績証明書には、「認定」と表記されます)

※詳細は、学生便覧「神戸大学経済学部(大学院生は経済学研究科)学生の留学に関する取扱い細則」をご覧ください。

■ 部局間協定校



Ⅱ. 部局間協定校への交換留学（窓口：経済学研究科 教務係）

■ 申請資格一覧

※申請資格は協定大学の意向により変更される場合があります。

	募集時期	渡航時期	備考
秋募集	毎年10月～11月中旬	翌年8月～10月	他学部主幹の場合はその学部の日程による。
春募集	毎年5月～6月中旬	翌年1月～4月	※秋派遣で定員に満たなかった協定校の2次募集を行う場合あり。 ※主に韓国・ドイツ(ベルリン経済法科大学)の協定校の募集。

募集時期は各学部により異なりますので、注意してください。

欧州地域

2025年4月現在

国/地域	大学名	申請資格	定員/年
アイルランド	ダブリンシティ大学 Dublin City University	TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上	3名
	ゴールウェイ大学 University of Galway		経済・経営から1セメスター 各2名または2セメスター各 1名
オランダ	ティルブルグ大学 Tilburg University	学部3年生以上 学部生：TOEFL iBT80以上もしくはIELTS6.0 以上（各項目5.5以上あること） 大学院生：TOEFL iBT90以上もしくは IELTS6.5以上（各項目6.0以上あること）	1セメスター3名または 2セメスター1名
	フローニンゲン大学 University of Groningen	学部： TOEFL-iBT80（スピーキング及び ライティング 20 以上）または IELTS Academic module overall 6.0以上（スピー キング6.0以上、ライティング5.5以上） 大学院生： TOEFL-iBT90（スピーキング 20以上、ライティング24以上）またはIELTS Academic module overall 6.5以上（スピー キング6.0以上、ライティング6.5以上）	経済・経営から1セメスター 各2名または2セメスター各 1名
スペイン	バルセロナ大学 University of Barcelona	TOEFL iBT80又はIELTS5.5、 スペイン語の場合は、B1レベル以上	1セメスター4名または2セ メスター2名
デンマーク	オーフス大学 Aarhus University	TOEFL iBT83以上又はIELTS6.5以上	1セメスター4名または2セメ スター2名
ドイツ	ベルリン経済法科大学 Berlin School of Economics and Law	TOEFL iBT61以上又はIELTS5.5以上	5名
	キール大学 Christian-Albrechts-Universität zu Kiel	TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上	3名
	マールブルク大学 Philipps-Universität Marburg	TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上	2名
	ケルン大学 University of Cologne	TOEFL iBT80以上又は IELTS6.0以上	1セメスター4名または 2セメスター2名

Ⅱ.部局間協定校への交換留学（窓口：経済学研究科 教務係）

欧州地域（続）

国/地域	大学名	申請資格	定員/年
ベルギー	KUルーヴェン大学 人文学部 (オランダ語系) KU LEUVEN Faculty of Arts	学部生: TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上 大学院生(master): TOEFL iBT79以上 もしくはIELTS6.5以上	2名 ※国際文化学部/国際 人間科学部との合計
	KUルーヴェン大学 経済経営学部 (オランダ語系) KU LEUVEN Economics and Business	学部生: TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上 大学院生(master): TOEFL iBT79以上 もしくはIELTS6.5以上	1 Semester 2名または 2 Semester 1名
	KUルーヴェン大学 社会科学部 (オランダ 語系) KU LEUVEN Social Sciences	学部生: TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上 大学院生(master): TOEFL iBT79以上 もしくはIELTS6.5以上	1 Semester 3名(経済・法 学・国際文化学部/国際 人間科学部から各1名)
	ルーヴァン・カトリック大学(UCL) (フランス語系) Université catholique de Louvain	TOEFL iBT61以上又は IELTS5.5以上	1 Semester 2名または 2 Semester 1名
	ヘント大学 UNIVERSITEIT GENT • Faculty of Economics and Business Administration • Faculty of Arts and Philosophy	TOEFL iBT87-109以上又は IELTS6.0以上	経済・経営・国際文化学部 /国際人間科学部から各 2名
	リエージュ大学 人文学部 Université de Liège Philosophy and Letters	フランス語レベルB1以上もしくは TOEFL iBT61又はIELTS5.5以上	2名
ポーランド	グダニスク大学 University of Gdańsk	TOEFL iBT61又は IELTS5.5以上	1 Semester 2名または 2 Semester 1名
	ワルシャワ経済大学 Warsaw School of Economics	TOEFL iBT79又はIELTS6.0以上	1 Semester 2名または 2 Semester 1名
ルーマニア	バベシュ・ボヨイ大学 University Babes-Bolyai	TOEFL iBT70以上又は IELTS6.0以上	3名
ノルウェー	オスロ大学 University of Oslo	学部生: IELTS5.0以上又は TOEFL iBT60 以上 大学院生(master): IELTS6.5以上又は TOEFL iBT90以上	2名

Ⅱ. 部局間協定校への交換留学（窓口：経済学研究科 教務係）

アジア地域

国/地域	大学名	申請資格	定員/年
インドネシア	インドネシア大学 Universitas Indonesia	TOEFL iBT80 以上 又はIELTS6.5 以上	3名
韓国	漢陽大学校(ソウルキャンパス) Hanyang University College of Economics and Finance	TOEFL iBT72又はIELTS5.5以上、韓国語の場合は TOPIK Level 3以上 Cumulative GPA : 60%	2名
	漢陽大学校(Ericaキャンパス) Hanyang University College of Business and Economics	TOEFL iBT72又はIELTS5.5以上、韓国語の場合は TOPIK Level 3以上 Cumulative GPA : 60%	2名
	西江大学校 Sogang University	TOEFL iBT79又はIELTS6.5以上、韓国語の場合は TOPIK Level 4以上が望ましい	2名
	延世大学校 Yonsei University	TOEFL iBT79以上 又はIELTS6.5 以上、韓国語の 場合はKLATまたはKLPT、TOPIK Level4以上	5名
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	・中国の基礎的な語学力があることが望ましい ・TOEFL iBT 71以上、又はIELTS5.5以上	2名
中国	中央財経大学 Central University of Finance Economics	・中国の基礎的な語学力があることが望ましい ・TOFEL 550 又はIELTS 6.0以上が望ましい	2名
	北京大学 経済学院 Peking University School of Economics	・中国語で履修する場合はHSK6級(180点以上) ・TOEFL iBT61以上 又はIELTS5.5 以上	1セメスター2名 または 2セメスター1名
	北京大学 国家発展研究院 Peking University National School of Development		1セメスター2名 または 2セメスター1名
	浙江大学 経済学院 Zhejiang University School of Economics	詳細は教務係までお問い合わせください。	
	南開大学 経済学院 Nankai University School of Economics		
香港	香港中文大学 The Chinese University of Hong Kong	TOEFL iBT71以上又はIELTS6.0 以上	1名
	香港中文大学 深圳校 The Chinese University of Hong Kong Shenzhen	TOEFL iBT71以上又はIELTS6.0 以上	1セメスター2名 または 2セメスター1名
ベトナム	貿易大学 Foreign Trade University	TOEFL iBT65 以上 又はIELTS5.5 以上	1名
	国民経済大学 National Economics University	TOEFL iBT-78 以上 又はIELTS6.0(各項目6.0以上 あること)以上	3名

※GEMsに掲載されていない大学の募集要項については教務係までお問い合わせください。

Ⅱ. 部局間協定校の特色

■ダブリンシティ大学（アイルランド） <https://www.dcu.ie/>

DCUは比較的新しい大学で、科学・工学、コンピュータサイエンス、ビジネス、言語、人文・社会科学の学部があり、80以上の専攻分野を有する総合研究大学です。2016年現在、16,000名の学生が在籍しています。ダブリン市街地、ダブリン空港のどちらからも約15分程度の好立地にあり、先端の設備が備えられたキャンパスには、スポーツ施設や劇場、芸術センター、医療センターなどの施設のほかに、1,000人以上の学生が入れる寮もあります。



【留学経験者の帰国報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

- ・アイルランドで唯一日本語学科を現在も持つ大学で、日本国内の各大学からも留学生が多い。また、学校併設で語学学校も持ち、語学留学生も広く受け入れ、非常に国際色豊かな大学となっている。
- ・ライティングや、コミュニケーションなどについて、留学生向けの、英語を学ぶための授業が各学期用意されている。学生同士でパートナーを組み、互いの語学等の学習をネイティブとサポートしあう制度を学校から斡旋。

②住居について

- ・学内・学外合わせて5つの寮を持ち、申し込んで入居。ただし、外部の部屋に関しては、関与せず。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

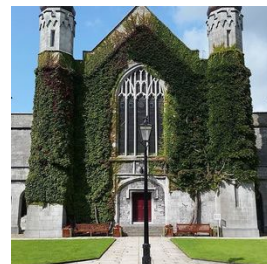
- ・総合大学なので、経済学関連以外にも様々な授業を履修することができる。
- ・クラスサイズは総じて、日本より小さめに作っており、一人一人が発言しやすかった。成績評価は、40点で合格、現地学生は60点取ればいい方と言っていた。また、一部科目では、試験の代わりに、留学生にはエッセイを課すものがあった。

④留学の感想

- ・アイルランドへ1年間交換留学へ行って、何よりもまず、かけがえのない経験ができたと思います。授業でも日本とは少し違った視点から勉強することができ、今までと違った考え方を身につけることができました。
- ・語学力の向上はもちろんのことだが、様々な国の人がいるため、多くの文化と触れ合うことができ、想像した以上に見識が広がったように思う。

■ゴールウェイ大学（アイルランド） <http://www.nuigalway.ie/>

ゴールウェイ大学は1849年Queen's Collegeとして創設され、当時はGalway、Cork、Belfastと合わせて3つの場所を拠点としていました。Arts、Medicine and Lawの3つの学部から始まり、Agriculture and Engineeringの歴史も長いです。大学は町の中心から近く、大学構内は歴史的な建物で溢れており、その校舎を見るために多くの観光客も訪れます。



【国際交流室調べ(2018年9月現在)】

①留学先大学の特長等

- ・英語圏にあるため学部レベルの授業から英語で受けられる。
- ・経済学の授業が豊富で、学部レベルから法学・社会学・数学・商学・歴史・テクノロジー・エネルギーなど経済学の主要分野は勿論、データ分析に関わる隣接科目も含め、幅広い領域の授業を取ることができる。
- ・修士においても基礎的な経済学から環境経済・医療経済・財政学とデータ分析など幅広い授業を提供している。

②住居について

- ・オンキャンパスの大学所有の寮が2棟、オフキャンパスに民間の寮が78つある。2018年9月現在、新しい寮が建造中。
- ・学内にAccommodation Officeもあり、10.00 - 12.45、14.30 - 16.45の間で宿舍探しやオーナーとのトラブルに対応してくれる。

③その他特徴

- ・1929年に大学はアイルランド語を使用言語として大学内で使用する法的権限が与えられており、現在もIrish研究が盛んである。

Ⅱ. 部局間協定校の特色

■キール大学（ドイツ） <https://www.uni-kiel.de/en/>

Kiel University (CAU) は1665年に創設され、Schleswig-Holstein州で最も古く有名な大学です。学生の数は26,000を超え、約2000人の研究者、スタッフの数は約3000名にも及びます。キール大学は1665年に創設され、神学・法学・医学・哲学の4つの伝統的な学問から始まりました。ドイツの北部に位置し、大学はキールという名の港町に所在します。ハンブルクからは電車で1時間半ほどです。



【留学経験者の帰国報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

- ・インターナショナルセンターがあり、きめ細やかなサポートをしてくれる。センター主催のイベントもある。
- ・経済学系の授業は学部生向けのもはドイツ語のみで開講されるので、交換留学生は基本的に院生向けの授業をとることになる。

②住居について

- ・寮があり、部屋は3~5人もしくはそれ以上で、キッチン・トイレ・シャワーは共用。
- ・寮は男女混合でキールの工業大学の学生も一緒になることがある。
- ・寮から大学まではバスで15分程度で、至近にスーパー等もあり、生活に不便はなかった

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ, 成績評価, 現地学生の取り組み等

- ・授業はたいてい1週間に1コマ90分、各コマの間は30分。昼休みはない。
- ・日本と同じように先生がスライドに沿って説明をしていく。学生も質問するが、驚くほど意見を述べるというわけではない。
- ・授業によってはチュートリアル時間があ、演習問題の解説が行われる。
- ・講義期間中は週に2日、平日18:00~20:30に無料のドイツ語講座を受けることができる。9月にはサマーコースもある。

④留学の感想

- ・ヨーロッパに興味がある、ドイツ語に触れたい、経済学を学びたいという学生にはお勧めです。キールでは留学生同志は英語で会話をしますが、日常生活や書類はドイツ語です。
- ・留学生だからと特別扱いを受けることなく、授業を受け、テストを受ける経験ができてよかったです。
- ・ドイツでは「私は私、あなたはあなた」と小さいころから教育を受けているように思えた。

■ベルリン経済法科大学（ドイツ） <https://www.hwr-berlin.de/>

ベルリン経済法科大学(BSEL)は、ベルリン市街地の中心部に位置する経営管理・経済学・法学を学べる応用科学大学の一つです。世界45か国以上の協定大学から、ヨーロッパ諸国を中心に数多くの留学生が在籍しています。BSELは大学寮を持っていないため、ベルリン市内の学生宿舎に滞在しますが、公共交通機関が発達しているため、通学に困ることはありません。交換留学生は授業が始まる前にドイツ語の集中講座を2週間受講することができます。



【留学経験者の帰国報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

- ・人数が少なくきめ細やかな指導。アクセスが良い。
- ・大学自体はとて小さいが、小さいが故に人と人との交流が深くまりやすい。

②住居について

- ・どの住居もしっかりした設備で、特に不自由はない。ベルリンは家賃も安く、気をつけなければいけないことはない。
- ・自然が豊かで多くの学生がこの寮に住んでいるのでとてもよい。
- ・BSELには大学寮がないので、通学に40分~1時間程度かかる宿舎に滞在する。大学の近くを希望する場合は自分で探す方がよい。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ, 成績評価, 現地学生の取り組み等

- ・授業がレベル1と2で区別されていて授業選択時に難易度が分かりやすくてよい。
- ・私が選択したクラスについては平均20人前後の小規模なものが多く、宿題などが頻繁に出されきめ細やかな指導を受けることができた。
- ・経済学や経営学の授業は幅広く開講されている。

④留学の感想

- ・ベルリンは外国人に対して寛大な都市で、自分の心を閉じずに努力すれば得られることは多いと思う。授業を選択する際に、もし現地の人との交流を重視する場合、グループワークで進められる授業を選択すべきだと思う。
- ・日本と違ってグループワークやプレゼンの授業がとて多く、自分から積極的に参加しないといけないので大変だったが、学んで吸収する場としては最適な大学だと思います。

Ⅱ. 部局間協定校の特色

■ KUルーヴェン大学（ベルギー）

<https://www.kuleuven.be/lang/jp>（日本語）

1425年に創立された歴史ある総合大学です。現在、ルーヴェン・カトリック大学の在籍学生数は40000人を超えており、そのうち約15%がその他のEU諸国・EU諸国以外からの留学生です。授業の多くはオランダ語で行われますが、交換留学生を対象としたPECSといわれるプログラムでは英語での授業を受けることが可能です。



【留学経験者の帰国報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

・規模の大きな大学で、キャンパスは街全体に散らばっている。教室、食堂、購買、図書館、自習スペース、オフィス、ホールなど設備がよく整っており、勉強するための環境がよく整っている。また、Leuven小さな街で、一歩寮から外に出るとほとんど学生しかおらず、まるで一つの大きな大学のキャンパスの中に住んでいるかのように感じる。常に大学の中にいるような感覚で、周りの必死に教科書、PCに向かう勤勉な学生にも刺激され、勉強に対するモチベーションを保ちやすい。

②住居について

・大学寮に滞在。2人部屋。街のほぼ中心に位置しており、買い物、キャンパスへのアクセスにとっても便利。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

・授業は興味深い分求められるレベルも高く、レポートや予習、特に復習は必至である。
・クラスのサイズが大きくインタラクティブな授業はとれない。

④留学の感想

・ベルギーでの生活が始まってから現在まで一切退屈したことがない。勉強、文化、大学、友人、パーティ、すべてが新鮮で毎週毎週違った出来事や気づきがある。初めのうちは新天地での新生活に圧倒され戸惑うことも多かったが、今となってはすっかり慣れてしまい、むしろいったい今度はどんな発見があるのかという心持ちに変わった。日本とは異なる「学生らしさ」を少しでも多く吸収しようとするこちらのやり方で留学生活を送っている。

■ ヘント大学（ベルギー） <https://www.ugent.be/en>

1817年に設立されたフランダース地方ヘントにある公立大学で、ベルギーで有名な大学の一つです。現在11学部、130以上のコースがあり、約36000人の学生が在籍しています。Faculty of Economics and Business AdministrationではEnglish programが開講されているので、経済学分野の授業を英語で受講することができます。また、University Language Centreではオランダ語講座も開講されています。



【留学経験者の帰国報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

・ビジネスの授業は受講生も多く、実践的な内容なので留学生には人気であった。
・オランダ語のイブニングコースを受講できる。3時間×10回=50ユーロ

②住居について

・大学寮で一人部屋。フラットメイトが少々うるさい。安全でスーパーまでは近いが、駅や中心地に行くのは不便。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

・クラスサイズは神戸大学経済学部より小さめ。内容は難しい。
・英語で履修できる授業は多いが、どれも専門性が高いか、グループワークやプレゼンが主な授業なので、日本で英語力及び専門知識を身につけて行かなければ苦戦すると思う。
・日本に関して関心の高い教授が多く、授業では良く当てられた。100%知識のない日本の制度等について質問に英語で答えることはかなり難しかったが、成長できるとして挑戦することが大事。

④留学の感想

・授業のレベルが高いので、経済の専門性を身につけるためにヘント大学へ留学するのはお勧めしない。
・アジア人は少なく、ヨーロッパ各地域からの留学生が多かった。飲み友達には不自由しない。
・英語力、自分の興味のある事柄以外にもどんどん介入していく貪欲さ、行動力が必要だと感じた。
・ベルギーは旅行するには良い位置にあるので、パリまでバスで行けたり、飛行機も格安のものが取れたりする。電車で国内のどこでも5ユーロで行けるので、旅行を楽しむこともできる。

Ⅱ. 部局間協定校の特色

■バルセロナ大学(スペイン) <http://www.ub.edu/web/ub/en/index.html>

バルセロナ大学は、Martí 1世が1401年に創設したバルセロナ医学校に起源を発し、1450年、アルフォンソ5世により大学設立勅許状が与えられ、以来550年以上の歴史を持っています。現在は、19学部、5研究センターなどを有し、教員数は5,700名、学生数は約63,000名(うち学部生43,000名)。同大学は、QSランキング(2019年)で166位であり、バルセロナ自治大学(177位)と並び、スペインで1、2位を争う大学です。



【留学経験者の帰国報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

- ・総合大学として様々な学部が存在しており、世界中から留学生が集まってくる。
- ・QS World University Rankingでも160位に位置しておりレベルの高い大学。

②住居について

- ・大学寮がないので、現地の様子を知っている人に聞きながら探した方が良い。
- ・住んでみないと分からないので、だめだったら変えようという気持ちで気楽に探すこと。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

- ・英語で開講されている授業はほとんど留学生である。
- ・対話型の授業が多くやりがいがある。

④留学の感想

- ・世界中の大学生に留まらず、社会人などいろいろな国籍、年代、バックグラウンドをもった人と会う事ができた。のんびり気楽なラテン文化では友達の友達は友達なので、どんどん輪が広がって本当に面白い!
- ・ヨーロッパの学生は、将来のことや自分のキャリアについて明確な目標がある学生がとても多く、将来を熱く語る友達に刺激を受けることも多かった。

■漢陽大学校(韓国・ソウル) <https://www.hanyang.ac.kr/web/eng>

ソウルキャンパスには人文・社会科学はじめ、自然科学、工学、医学、薬学、芸術、音楽、体育など15学部を有する国内最大規模の私立大学です。世界に300校もの協定校を持っており、留学生が多く在籍しています。約35%の授業が英語で開講されており、また留学生には韓国語語学堂が開講されているため韓国語を学ぶこともできます。またキャンパス内にも寮があるので通学に便利です。



【留学経験者の近況報告アンケートより(抜粋)】

①留学先大学の特長等

- ・他の大学と比較して、日本人が非常に少ない。特に経済金融学部には日本人はほとんどいない。

②住居について

- ・駅から徒歩10分以内。駅には大型スーパーがあり、寮のまわりにはダイソー、薬局、病院、カフェ等がある。
- ・学外の寮にしか入れなかった。2人部屋で割高。

③授業(カリキュラム等)のクラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

- ・神戸大学と比べて教室が狭く、生徒数も少ない。教授との距離感が近く、わからないことはすぐに質問ができ、授業中に発言することもできる。
- ・韓国語の日常会話には困らなかったが、授業を聞き取るのはかなり苦労した。渡航して1ヶ月は毎日復習を行った。

④留学の感想

- ・韓国の人々がどれほど強く日本を意識しているかを感じることが出来た。韓国はなぜ常に世界に目を向け、日本・中国に関心が高いのか、韓国経済の問題を内側から見つめることができ、多くのことを学ぶことが出来ている。
- ・韓国経済についてもっと知りたいと思い挑戦した留学なので、学内学外で様々なことに積極的に参加してみたい。

Ⅱ. 部局間協定校の特色

■ルーヴァンカトリック大学 UCL (ベルギー)

<https://uclouvain.be/fr/index.html>

仏語系ルーヴァン大学は15世紀に創設されたベルギー最古、ヨーロッパの中でも長い歴史をもつ人文社会科学から自然科学、医学の各分野、研究機関を擁する総合大学であり、各種の大学ランキングでも上位に位置するヨーロッパを代表する研究大学であり、地理的・文化的にヨーロッパの中心に位置する条件を活かして国際連携による教育研究を推進しており、経済学の分野でもヨーロッパでトップクラスの研究教育の成果を挙げています。



■ティルブルグ大学 (オランダ) <https://www.tilburguniversity.edu/>

ティルブルグ大学は、1927年に社会科学に特化した国立大学として設立されました。12000人の学生数を有し、英語・オランダ語による教育をおこなっていますが67プログラムのうち39は英語プログラムです。QSランキングは373位であるが経済学では37位に位置しています。



■ワルシャワ経済大学 (ポーランド)

<http://www.sgh.waw.pl/en/Pages/default.aspx>

ワルシャワ経済大学はQSランキングのEconomics and Econometricsでは251-300位にランクインし、経済学においては世界有数の大学です。学生数は13,700名、内留学生は1,000名在籍しています。特徴は英語圏以外のヨーロッパでは珍しく、学部レベルから英語科目を多数開講しています。学内に宿舎があり、バディシステムや余暇のアクティビティもあり、国際化にも力を入れています。



■グダニスク大学 (ポーランド) <https://en.ug.edu.pl/>

グダニスク大学は、1970年にグダニスク市近辺の高等教育機関を包含する形で創設され、現在は11学部、1,700名の教員、31,000人の学生を抱える総合大学です。経済学部はグダニスク市の西隣ソボト市にあり、現在は2研究所、10講座からなり、正規学部生2,130名、非正規学部生1,850名、修士400名、博士150名の4,500名の学生が在籍しています。教育のグローバル化に力を入れているため、英語での授業が数多く開講されています。



■バベシュ・ボヨイ大学 (ルーマニア) <http://www.ubbcluj.ro/en/>

バベシュ・ボヨイ大学は、イエズス会修道学校(1579年)に起源を持ち、1872年、ハンガリー語高等教育機関としてフランツ・ヨーゼフ大学として設立された。第1次大戦後、トランシルバニア地方がルーマニアへ割譲されたことに伴い、ルーマニアの大学(フェルディナンド1世大学)となり、1959年にバベシュ・ボヨイ大学に名称変更されました。現在、21の学部を有し、学生数は約41,000名(うち学部生は約27,000名)、教員数は約2,600名です。ルーマニア国家教育省により先端研究・教育大学として認定され、QS(2014/15)では700位台にランキングされています。



Ⅱ. 部局間協定校の特色

■北京大学（中国・北京） <http://english.pku.edu.cn/>

1898年に創設され、中国初の国立総合大学。1912年に現在の北京大学に改名。人文学部、社会科学学部、自然科学学部、理工学部、医学部の5つの学部並びに修士・博士の各コースが揃っており、また多くの研究所なども集まったアカデミックな大学です。留学生の受け入れも活発に行っており、現在80カ国から長期・短期合わせて4000余名もの留学生が本大学にて学んでいます。また、50近くの国と地域にある200余りの大学と交流関係を結んでいます。

出典) 毎日留学ナビ <http://ryugaku.myedu.jp/china/school/pekin/pekin.html>

QSランキングで2018年度、大学として世界30位、Economics and Econometricsにおいて31位と世界でもトップクラスの大学です。



写真出典) Absolute China Tours Blog
<http://blog.absolutechinatours.com/index.php/2012-07-10/10-most-beautiful-universities-in-china/>

■西江大学校(韓国)

https://www.sogang.ac.kr/www/index_new.html

1957年に設立。ソウル西側の大学区と呼ばれる地区に位置し、広大な敷地のキャンパスを有しています。西江大学校は6つの学部、10の大学院からなるカトリック系の大学で、少数精鋭の質の高い教育で有名な私立大学です。学部生が約7000名、大学院生が約2500名在籍しています。英語で行われる授業も多く開講されており、1学期に19単位まで取得できます。また、Korean Language Education Centerでは無料で受講できる韓国語講座も開講されています。



■延世大学校(原州キャンパス・韓国)

https://www.yonsei.ac.kr/en_sc/index.jsp

延世大学校は、国際的な総合大学として1885年に設立された韓国最古の私立大学です。韓国政府による大学評価では常にベスト5に入っている名門校です。英語で開講されている授業を履修する場合は高い語学レベルが必要なため、留学するためにはTOEFL iBT80以上を取得しておく必要があります。希望すれば韓国語講座(単位有)を受講することができます。



★最新の留学体験者(全学協定・部局間協定)の報告書は、
国際交流室にて閲覧可能です。

Ⅲ.派遣留学実績

■全学協定校・部局間協定校 派遣留学実績（経済学部生/大学院生のみ）

大学名	2025年度				2024年度				2023年度				2022年度				2021年度			
	学部		院		学部		院		学部		院		学部		院		学部		院	
	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期	1年	半期
ダブリンシティ大学		1			1			1					2							
ゴールウェイ大学													1							
ベルリン経済法科大学					3			1					2	1			1	1		
ルーヴェン大学 (オランダ語系)		2						1	1				3	1			2			
ルーヴァンカトリック大学 (フランス語系)																				
ヘント大学													1							
キール大学					1								1							
マールブルク大学		1										1	1							
バルセロナ大学					2			1					1							
ケルン大学				1							1									
ティルブルグ大学													1				1			
バベシュ・ボヨイ大学	1																			
リエージュ大学																				
オーフス大学	1												2							
オスロ大学		1																		
漢陽大学校																				
国立台湾大学	1																			
フローニンゲン大学					1															
全学協定	ケント大学													1						
	ルーヴァン・カトリック大学サンルイブリュッセル	1																		
	ミュンヘン工科大学		1										1							
	バーゼル大学					1														
	グラーツ大学																			
	ヴェネツィア大学												1							
	ポローニャ大学																			
	ポツコーニ大学	1																		
	南洋理工大學								1											
	エクスマールセイユ大学												1							
	ソフィア大学																			
	香港中文大学												1							
国立台湾大学																				

IV.奨学金

■交換留学の奨学金(給付型)

海外留学のための奨学金は、日本政府、財団、民間企業等が多数提供しています。応募資格や応募時期、支給額は奨学金により異なります。また、いずれも多く多くの学生が応募するため、受給を目指す学生は早めに情報を収集し、選考に備え学業成績や語学力の向上に努めるようにしましょう。

奨学金名	対象	支給額	募集時期・支給枠	留意事項
日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (協定派遣/双方向)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を有する学生又は日本への永住が許可されている学生 ・正規課程に在学している学部生、大学院生で、1学期間～1年以内交換留学する学生 ・成績の基準有 	地域により月額 6～10万円 (最長12ヶ月)	【募集時期】 派遣決定後、 出発の2ヶ月前 ※対象者に連絡します。 ※年度により異なる。 枠がない場合もあり。	※年度毎にプログラム単位で機構に申請し、採択・不採択が決まるため、 毎年奨学金の割当がある訳ではありません ※帰国後に留学先での学習内容報告・単位認定報告書を提出する。
HUMAP 留学生交流推進制度 (派遣)	正規課程に在学している学部生・大学院生で、HUMAP加盟大学かつ神戸大学の協定校へ6か月～1年間交換留学する学生	地域により月額 6～10万円	【募集時期】 1月頃	※派遣時期ごとに本学から推薦可能な割当人数がある。時期によっては割当がない場合もある。 ※帰国後に留学先での学習内容等について、所属学部・研究科に報告書を提出する。
神戸大学国際交流事業・学生派遣事業 (神戸大学基金)	海外協定校への派遣が本学で決定している者 (交換留学プログラム、ダブルディグリープログラムによる派遣決定者)	月額5万円 (最長10ヶ月)	【募集時期】 年3回 ※毎年変更の可能性有	※外国語能力について、派遣先大学の語学要件を満たしていること。 ※学内GPAが3.40以上であること(大学院生については大学院入学以後におけるGPAを対象とする) ※帰国後に留学先での学習内容等について、所属学部・研究科に報告書を提出する。

【その他】日本学生支援機構 (JASSO) 奨学金 第二種奨学金(短期留学)(貸与型)など、様々な奨学金があります。
 ※奨学金の最新情報については、必ずGEMsや大学HP(<https://www.kobe-u.ac.jp/international/study-abroad-programs/support/index.html>)で確認してください。

■奨学金受給実績 (経済学部生/大学院生のみ)

	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度	2019年度	2018年度
JASSO	6	5	10	0	11	15
神戸大学基金	0	0	1	0	0	0
トビタテ！JAPAN	0	0	1	0	0	0
業務スーパージャパン	0	0	1	0	0	0
フクシマガローバル 人材支援奨学財団	0	0	2	1	1	1
その他	3	2	3	0	0	2

国際交流室のご案内

神戸大学経済学研究科・経済学部の国際交流室は、海外経験豊富な教員(国際交流コーディネーター)が常駐しています。留学を希望する学生の質問や相談に対応します。

場所:

教務係前の廊下を挟んだ
向かい側です

開室時間:

平日 10:00-17:00

(昼休み12:00-13:00は閉室)

※会議などで閉室する場合があります。



面談希望は、必ず事前アポをお願いします。

Email: intl@econ.kobe-u.ac.jp



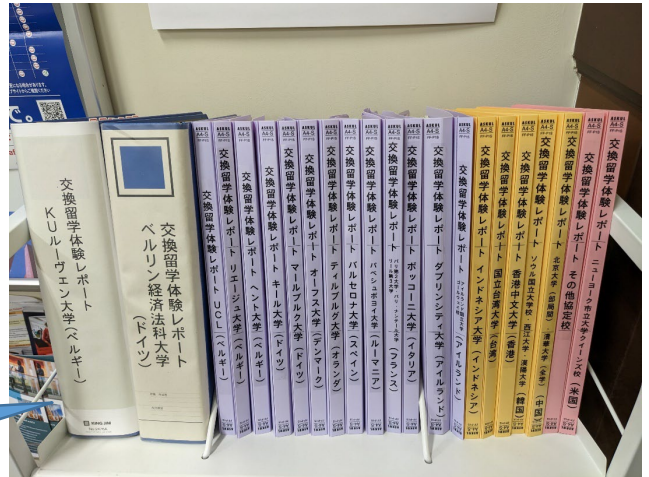
ゆったりとしたソファがあり、他の学生と座って話せたり、ちょっとした調べ物ができるラウンジスペースになっています。

国際交流室のご案内



協定校のパンフレットやガイドブックの情報が閲覧できます。

留学体験レポートで協定校に留学した先輩の体験談が閲覧できます。



世界各地の情報ガイドを取り揃えています。

IELTSやTOEFLの資格テストの問題集や参考書を学生に貸し出します。

